

公共施設等総合管理計画「第2次アクションプラン」13地区意見交換会 アンケート結果

1.アンケート概要

令和7年8月に市内13地区にて実施した「公共施設等総合管理計画 第2次アクションプラン(素案)13地区の意見交換会」において、アクションプラン作成の参考とするため、参加者の皆様に対してアンケートのご協力をお願いしました。

調査方法は、配布資料と併せてアンケートを配布し、意見交換会終了直後にその場でご回答いただきました。

2.設問の内容

- | | |
|--------------------------------|-------------|
| Q1 年齢について | Q2 居住地区について |
| Q3 意見交換会をどこで知ったか | Q4 説明内容の感想 |
| Q5 第2次アクションプラン(素案)の内容の理解について | |
| Q6 総合管理計画の暫定目標に対する取り組みの考え方について | |
| Q7 その他、ご意見等について | |

3.参加者数

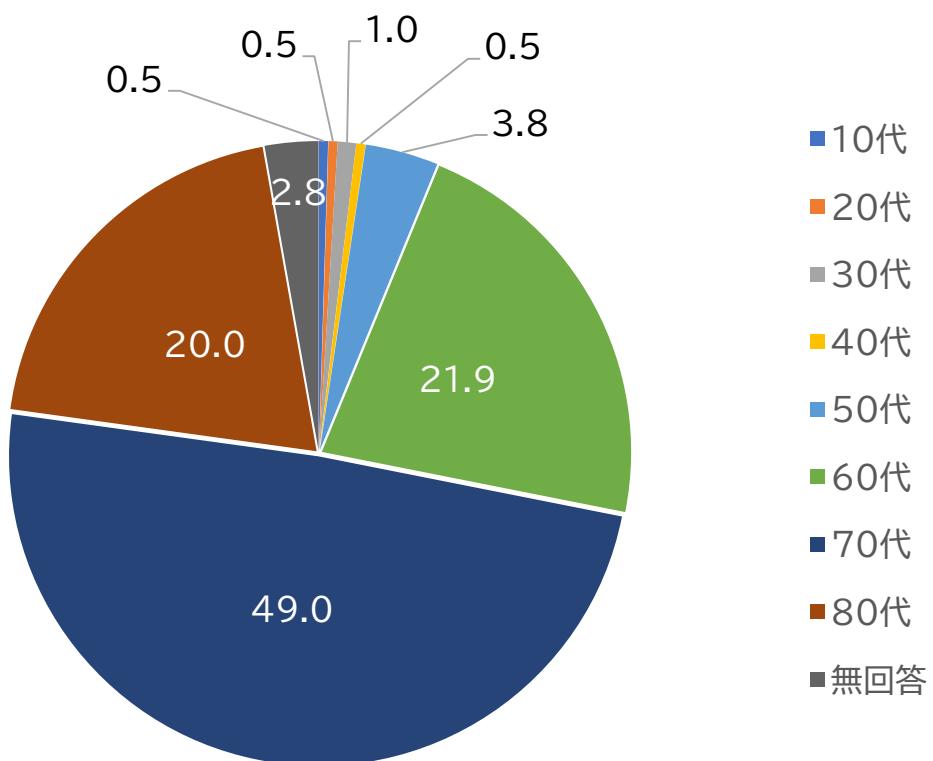
日程	場所	参加者数
8月3日(日)	荻島地区センター・公民館	15人
8月5日(火)	南越谷地区センター・公民館	17人
8月7日(木)	増林地区センター・公民館	10人
8月9日(土)	出羽地区センター・公民館	13人
8月10日(日)	蒲生地区センター・公民館	14人
8月16日(土)	川柳地区センター・公民館	14人
8月19日(火)	桜井地区センター・公民館	27人
8月22日(金)	大相模地区センター・公民館	13人
8月23日(土)	大沢地区センター・公民館	13人
8月23日(土)	大袋地区センター・公民館	37人
8月24日(日)	越ヶ谷地区センター・公民館	12人
8月27日(水)	北越谷地区センター・公民館	13人
8月28日(木)	新方地区センター・公民館	12人
合計		210人

4.アンケートの集計結果

Q1 年齢について

【質問文】年齢について

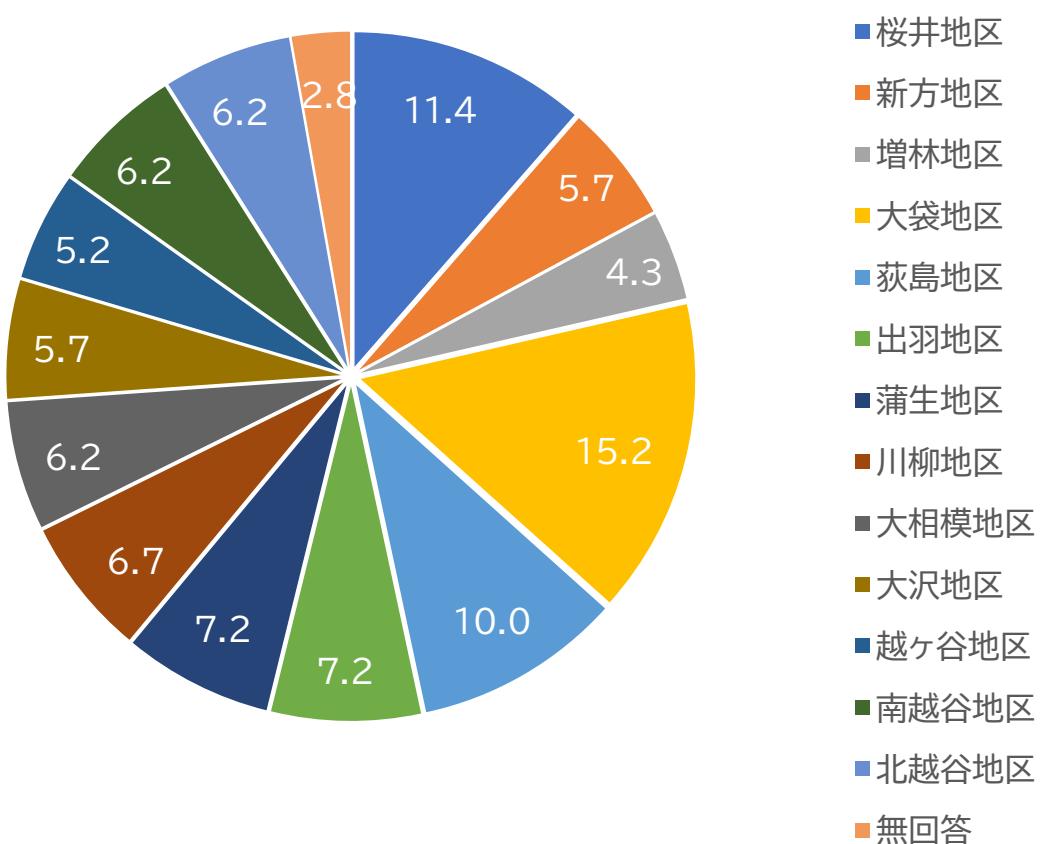
項目	回答数	比率
10代	1	0.5
20代	1	0.5
30代	2	1.0
40代	1	0.5
50代	8	3.8
60代	46	21.9
70代	103	49.0
80代	42	20.0
無回答	6	2.8
合計	210	100.0



Q2 居住地区について

【質問文】居住地区について(お住まいの地域を選択してください)

項目	回答数	比率
桜井地区	24	11.4
新方地区	12	5.7
増林地区	9	4.3
大袋地区	32	15.2
荻島地区	21	10.0
出羽地区	15	7.2
蒲生地区	15	7.2
川柳地区	14	6.7
大相模地区	13	6.2
大沢地区	12	5.7
越ヶ谷地区	11	5.2
南越谷地区	13	6.2
北越谷地区	13	6.2
市外(自由記入)	0	0.0
無回答	6	2.8
合計	210	100.0



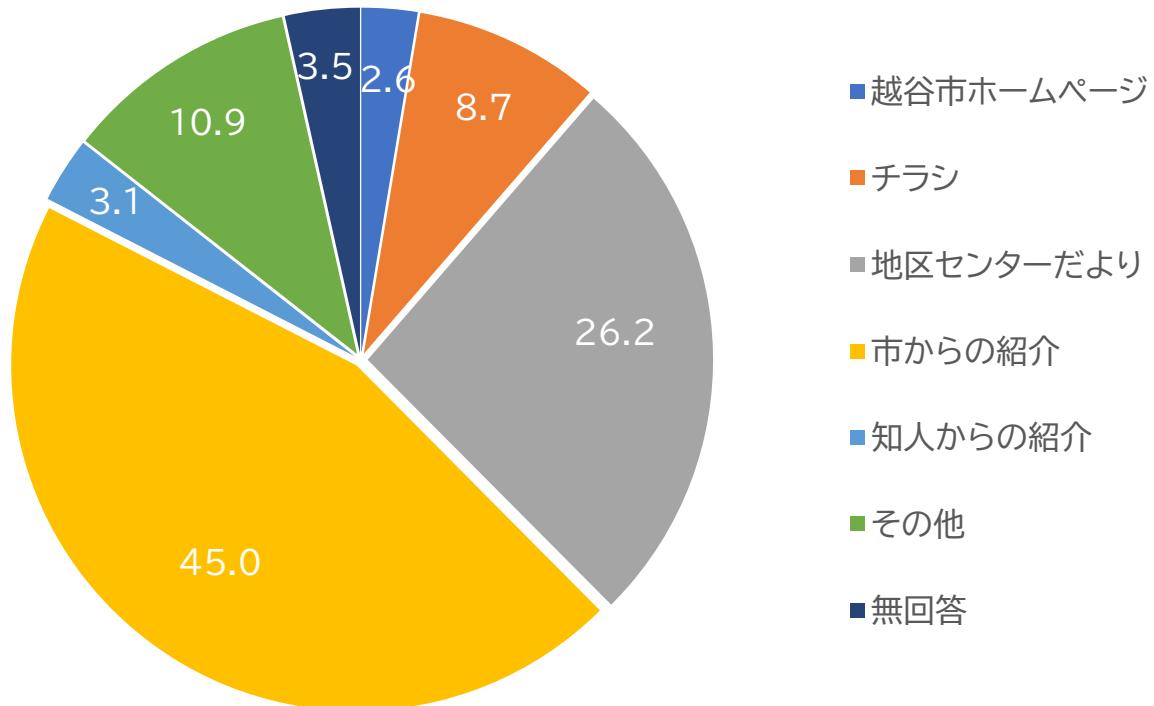
Q3 意見交換会をどこで知ったか

【質問文】本日の意見交換会をどこでお知りになりましたか。(複数選択可)

項目	回答数	比率
越谷市ホームページ	6	2.6
チラシ	20	8.7
ポスター	0	0.0
地区センターだより	60	26.2
市からの通知	103	45.0
知人からの紹介	7	3.1
その他	25	10.9
無回答	8	3.5
合計	229	100.0

その他回答

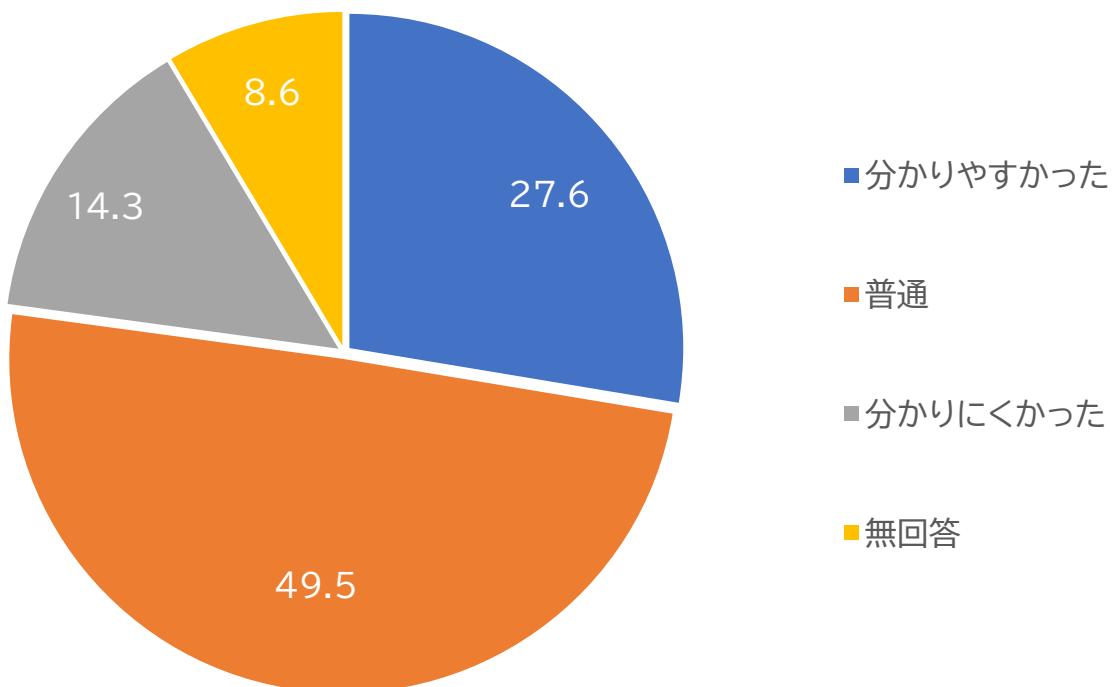
- ・地区センター職員からのお知らせ
- ・交流館職員からのお知らせ
- ・コミ協のメンバーからのお知らせ
- ・自治会長からのお知らせ
- ・自治連合会でのお知らせ
- ・自治会の集会でのお知らせ



Q4 説明内容の感想

【質問文】本日の説明内容についてのご感想をお聞かせください。

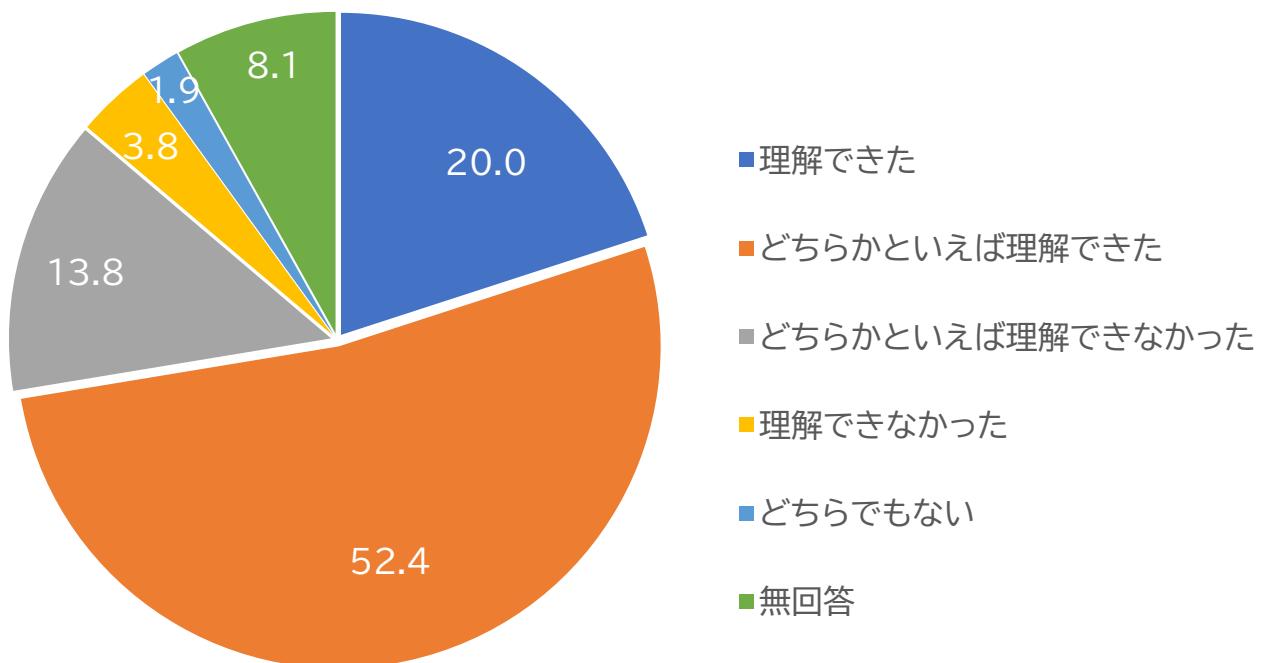
項目	回答数	比率
分かりやすかった	58	27.6
普通	104	49.5
分かりづらかった	30	14.3
無回答	18	8.6
合計	210	100.0



Q5 第2次アクションプラン(素案)の内容の理解について

【質問文】「第2次アクションプラン」(素案)の内容についてご理解できましたか。

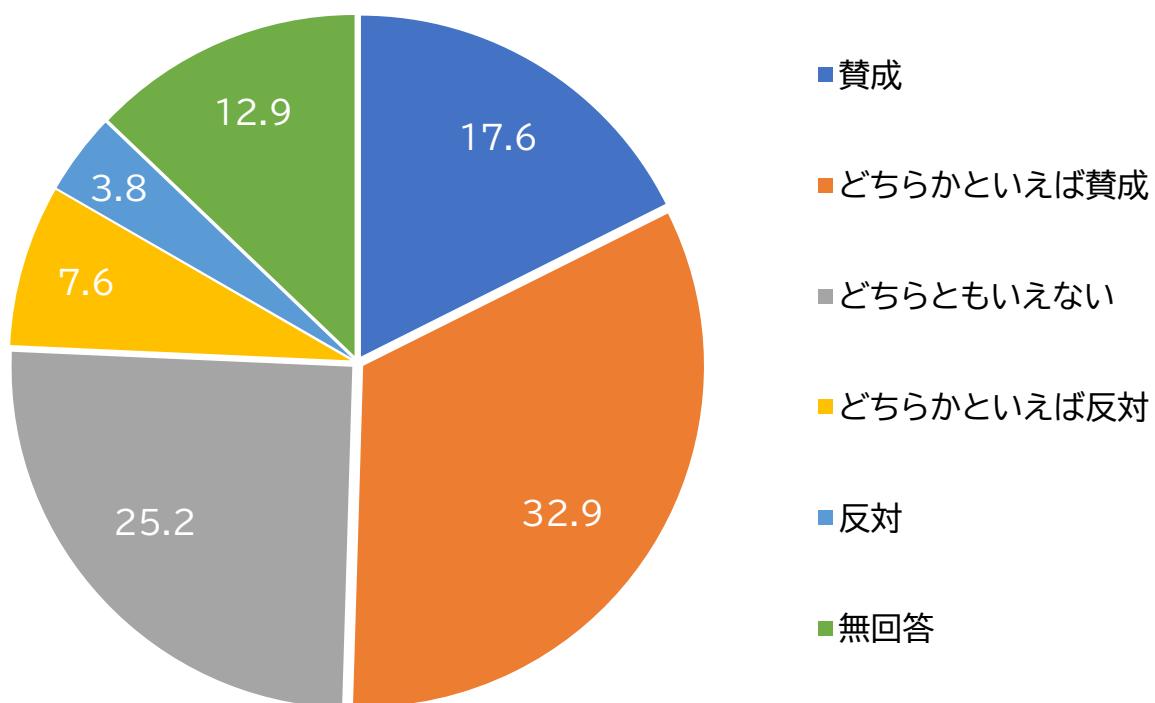
項目	回答数	比率
理解できた	42	20.0
どちらかといえば理解できた	110	52.4
どちらかといえば理解できなかった	29	13.8
理解できなかった	8	3.8
どちらでもない	4	1.9
無回答	17	8.1
合計	210	100.0



Q6 総合管理計画の暫定目標の取り組みに対する考え方について

【質問文】総合管理計画の暫定目標に対する取り組み内容について、
どのようにお考えですか？(理由等があればご記入ください)

項目	回答数	比率
賛成	37	17.6
どちらかといえば賛成	69	32.9
どちらともいえない	53	25.2
どちらかといえば反対	16	7.6
反対	8	3.8
無回答	27	12.9
合計	210	100.0



Q6 総合管理計画の暫定目標の取り組みに対する考え方について(理由等)

«賛成»の理由等について(12件)
いきあたりばったりでやるのは無理があるので、計画は必要だと思います。
市の人口が減少し、高齢化を考えると、市民もある程度の我慢が必要になると思います。 自分の住居の近くに施設があれば便利ですが、それができない時代になりつつある事を認識すべきであると思います。
南部交流館、蒲生交流館など使用率の低い施設を廃止すること(含検討)には賛成します。 その後の跡地が売却可能であれば検討頂きたいと思います。
地域別、市全体と目的に応じてよく把握され、分析してると思いました。
前に進むしかないと思います。
人口減少により、市の財政も厳しくなるので、公共施設における調査をそれぞれする事により、具体的にどのようなかたちでプランニングして計画をしていくかは重要だと思います。 計算上で今後の予算等のお話がありましたが、当初の見込み以上に金額がかかり、オーバーする事が多いので、注意して計算をしていただきたいと感じます。 それぞれの地区の状況がわかり、参考となりました。
資料がとてもわかりやすかったです。 今回参加していろいろなことを知ることができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。
施設の老朽化と諸対策の必要性は理解出来るので、計画は賛成です。
公共施設マネジメントシステムの運営・管理が重要と思います。
今後のアクションプランの方向性は理解したが、具体的な事項が示されていないので意見が出せなかった。 5年後、10年後のアクションなので、どうなるのかさっぱりわからなかつた。
市民になって55年、スポーツ関係にかかわって県内及び全国の施設を見学しました。 市民に対する設備等、他市町村にはない程良好なことを感じています。 将来の子供達に有益な施設になることを願います。
おおむね妥当と思います。 もう少し5市1町の立場で考えてみてはどうでしょうか。

«どちらかといえば賛成»の理由等について(26件)

人口減少(働きざかり人口減少)に伴う税収減少は、ほぼ確定事項である中で、施設の縮小もやむを得ない事だと思います。

もう少しシビアが良いです。計画を作る取り組みは賛成します。

施設の複合化を極力進め、縦割り行政ではなく横とのつながりを強め、むだを無くして欲しいです。費用も空地を定借で貸出したりして、費用回収を考えて欲しいです。

築48年になる南越谷交流館については、耐震補強も行っておらず、廃止してもやむを得ないと思います。

・人口減少をくい止める施策(例えば若い世代の転入増=子育て世代への施策充実)、歳入増

・建築経費の高騰への考え方

・防災:避難場所・避難所についての危惧

などの質問が出ましたが、今日の公共施設等総合管理計画について、基本的な考え方と第2次アクションプランという限定での意見交換会は、市主導のとおりに中々いかないと思います。

やはり総合施策的な市政運営についての関心になったと思います。説明は、よく対応していましたが、出席者の意識としては、総論は理解するが、かなり先の長い期間のその中で、様々な前提条件がある施策に徐々に收れんして説明(廃止、複合化)となって、困惑気味を感じました。

まだ、地元関係者に危機感が少ないという印象もあります。

市の財政が厳しくなってくることがわかっているので、効率よくインフラ整備をよろしくお願いします。

世の中のニーズに合わせ、市としても人口減と予測されるなら、複合化や一つに集約するのが良いと思います。

その際、防災拠点としての強化もしていただきたい。

市財政上やむを得ないので全体的には賛成せざるを得ないと思います。

一部、反対としては桜井交流館の廃止です。

現状を見ても高齢者が多い中、代替え地が近くに検討できるか疑問です。

桜井交流館は是非残していただきたい。

卓球の中央大会の為の練習場になっているため、他にする所はないです。

自治会事業の時など高齢化が進んでいるので、近くだから集まれている所もあり、利用する効果があることを考えていただきたい。

現実は直視しなければならないと思います。

夢想している時間はないはずです。

市民活動支援センター等は、地区センターに統合し現施設より退くと良いです。そして適正に整理を願います。

施設は民間にまかせれば良いと思います(保育所、住宅等)。
学校は統合、複合化をすすめてほしい(桜井小は廃止方向)。
消防は統合してください。
越谷市は拡大せず縮小の方向で進むのでしょうか。
新規施設を平方公園に、コミュニティ・公民館を建設することを希望します。

問題が非常に難しいです。
本当に勉強になりました。

新築される建物を利用し、機能をもう少し人口構成と照らし合わせて考えてみることも必要があると思います。
地区毎にもう少し細かく市政の関わり方を見直してみてはどうでしょうか。
例)草だらけの公園、トイレに鍵がかけられています。
交通便が非常に複雑です。

新地区センターと現地区センターの2つで活動するのは、経費的にも大変だと思います。
もっと若い方に来ていただいて、意見交換をした方が良いと思います。

市の施設の維持・管理については、財源あってのことというのはしかたないことなので、ある程度理解できます。その中で、すべての施設の継続は難しいとは思われます。ある程度の施設の統廃合はやむなしと思いますが、優先順位は十分に検討していただきたいと思います。

財源を考えれば賛成、利用者の立場からは継続して利用したいです。

合理的で、経済的な判断であると思います。

今日初めて参加したのですが、今後、機会があれば、また参加したいです。

財政が大変であると感じました。
子供より老人が増えるのでこれからの課題であると思います。

施設の有効活用をしてほしいです。

具体的な例があまりなかったのが残念でした。

暫定目標に対する取組をしっかりと実行して下さい。

将来の支出の参考となるため、より細かく計画する事は良い事です。

人口予測と財政による長期計画は必要です。

経年変化ですのでしかたないです。

«どちらともいえない»の理由等について(19件)

財政を考えると縮小になるのは仕方ないが、稼働率のみで廃止にする施設はもったいないと思います。

市民が活用できるように工夫してほしいです。

今後、財政負担が大きくなることはやむを得ないと思われますが、このような状況下でラスパイレス指数が昨年の報道では全国1位となっており、しつくりこない気持ちがあります。

直近でラスパイレス指数は下がっているのでしょうか。

市民の理解を得るうえで、大きな要素ともなると思います。

けっこう難しい内容でした。

勉強になりました。

データの算出はすばらしいと思います。

情報が多すぎて、何を優先してよいかわからないです。

企業や工場などにきていただいて、税収や人口増を考えてほしいと思います。

内容がまだ良く分からないです。

質問もしましたが、大枠から順番に説明がほしいと思いました。

単価設定における20年、40年、60年、80年等の単価決定信頼度は、どの位なのかで設定金額範囲が決まると思われます。

桜井交流館の廃止は、反対です。多数の利用者がいます。我々70代及びこれから高齢者になる人々の為にも是非残して欲しいです。駐車場があります。

卓球は他の施設をみつけて欲しいです。(例:あすぱる)

桜井交流館の件は、納得できないです。

稼働率が30%を下まわるなら廃止もやむなしと考えます。

現施設のコスト面での考え方は理解出来ますが、以前より「まちづくり会議」等で要望を出しておらず、残念ながら実行されないケースが多いと思います。

是非、地域活動の施設を残す方向で再検討を望みます。

賛成できる部分もありますが、安易に交流館廃止を言わないでほしいです。

箱物は利用稼働率と予算ありきで計画し、利益を生む事を考え、経費倒れでの建物は検討しなければ、元々ない予算が更に悪化し赤字の市になります。

桜井地区に特化して桜井交流館の廃止について、5年で決定していると思っていました。

検討するとの回答でしたが、本当にそうなるのか疑問点もありますので、どちらともいえないにチェックしました。

市の計画も何年も前からでしょうから何とも言えないです。

地区センターに出張所みたいなのは出来ないのかなと思います。

合理化と画一性を基とした政策が前提となっていて、地域特性にちなんだ細部案件は、片目をつぶって理解せよとの感想です。

施設と機能を分けて考えてください。1施設で複数機能を担う検討はしているのでしょうか。

具体的な話にまでいっていなかつたためです。

«どちらかといえば反対»の理由等について(14件)

南越谷交流館が廃止となっていますが、同時に蒲生交流館も廃止となっています。現在交流館で卓球などスポーツを行っていますが、近辺のスポーツを行う場所がなくなってしまうと感じます。周辺で行う場所を考えてほしいです。

地区センターの使用の可能性(卓球)を考えてほしいです。

まちづくりとは何かを考えてみてください。

越谷市役所は 1969 年に建設され、本庁舎が新しくなりましたが、他の施設について、なぜまだ越谷市役所より新しいのに廃止を検討するのか疑問です。

大きい建物は 80 年後までみますが、小さい交流館は即廃止となっています。

中央市民会館はかなりのお金がかかっていて、60 年目に検討するとなっています。

廃止は短絡すぎます。廃止対象の施設の利用者の意見を聞くべきです。

小規模の改善で利用アップが図れると思います。

交流館の廃止前提は、継続前提で考えるべきです。

老人が集える施設を増やすことが重要な時代だと思います。

民間の活用も考えるべきです。

国の資金をもっともつくるように考えてほしいです。

もっと市民の立場に立った考え、予算等を考慮していく方が、賛成は得られるのではないかと思います。

代替施設を利用としていますが、コミュニティの場が減るのは賛成できません。また、予約するのが困難になります。

利用率の低い施設の廃止や、受益者負担の増は理解できますが、それを受け入れることで、アクションプランによって何がどのように良くなるのか、市としてどのように良くしようと考えているのかが伝わってこないです。

「アクションプラン」としているものの、市として公共施設をどのように整備していきたいのかが伝わってこないです。

単に一部の交流館を廃止したいだけなのがいました。

公共性が大変大きいため、桜井交流館の廃止に反対します。

桜井交流館がなくなった場合、今交流館を使用している各サークルがどこを利用すれば良いか、そこを検討してください。

できれば残してほしいですが、現在 50～60 代の方が使える施設は必要であり、それに今は今の交流館を今後 10 年先まで使うことは難しいです。

交流館廃止のあと、具体的方向性がみえないです。

検討の具体的な内容がほしかったです。

今後の稼働率を検討いただきたい。

給料が全国一位、身を切る思いをしないと中々という事でしょうか。

職員を最小限にしなくてはならないと思います。

国の補助金がより一層もらえないと思います。

借金が 871 億円あると思います。

教育や福祉に対する統計指針が具体的に示されていない中、個別の建物、施設種類ごとの計画だけ示されても意見が形成できません。

«反対»の理由等について(7件)

高齢者が多くなってきた現在、高齢者が健康維持のため、地域との交流ができる場所の提供は重要です。

高齢者が元気でいるために、そういった場所をとりあげないでほしいです。

南越谷交流館は高齢者に必要です。老人の生きがいの場所になっています。

65才以上が増加する現況で、越谷市の人口は減少しています。

魅力ある越谷市にしてほしいです。

交流館はふやしていくべきで、なくすべきではないと思います。

その施設のみ考えているため、全体的にまわりとの関連を含めて施設の管理計画を考えてほしいです。

建物自体は老朽化のため、取りこわしも仕方ないですが、施設の内容から継続をどうするか考えてほしいから反対します。

西大袋ばかりに力を入れないでほしいです。

新たな大袋地区センターが遠くなりますが、通える交通手段は考えていないと思います。高齢者は切り捨てたやり方になっています。

税収増の手段、見込みについてはどうなっているのかわかりません。

税収を考えたら、調整区域を無くして、もっと住宅を建てて、住民を増やせばいいと考えます。

このままいくと、市の投資できる経費が半減しますとのことでした。普通の企業だったら倒産だと思います。何ともなさけない内容でした。

過去の統計でいくと、こうなるのはまともに常識です。そうでは困るので、どうするのかを聞きたいです。

どちらにしても、このままいったら、越谷市は消滅へまっしぐらであると感じます。

«無回答»のご意見について(2件)

第一次アクションプランの際に建物の状態調査がありましたが、桜井交流館は耐震調査なしでした。

もうその時点で廃止と考えているのではと感じました。今日の説明ではチグハグな気がしました。

人口減少で市の財政が困難になってきたことへの不安があります。

学校の建替えが多くなり、老人の増加が見込まれる事による心配があります。

働き手が減少し、市税の収入も減少することに対する対策を考えたいです。無駄をはぶいて使うべき所に出資してほしいと思います。

Q7 その他、ご意見等について

ご意見
データ上での判断だと思いますが、実情も加味してより良い検討をお願いします。
今後の社会インフラの維持補修をどうしていくのでしょうか。
細かすぎて、資料がわかりづらかったです。
説明すべきだとは思いますが、内容が多過ぎて、それを1時間弱聞かされても理解するのに時間がかかりました。 もっとポイントだけ説明して、地区の説明に時間をかけたらどうでしょうか。
総合振興計画においてもありました、荻島小学校・校庭と校舎の位置関係はどうなっているのか気になります。
国の法でしばられた予算の立て方では、難しい点もありますが頑張ってください。
利用する市民のことを考慮して多角的に検討してほしいです。 説明いただいたこともわかりますが、「まちづくり」に関するビジョンが見えてこなかったです。
出席者のご意見もとても参考になりました。 国からの補助金なども申請してみると良いと思います。
まちのビジョンが未来につながるものならば、できることはいくらでもあると思います。
南越谷交流館の廃止が主体となって意見が出されていましたが、もう少しテーマをしぼつて意見交換しなければ、各分野というか、アクションプラン全体についての意見が出て来ないのではないかと思います。
越谷市の立派な川沿いにある中央市民会館は、かなりの維持管理がかかると思いますがこのアクションプランにはありませんでした。
検討している施設を各施設所管課とヒアリング調査をして方向性をだしていますが、利用している方からのヒアリングがなんでないのか疑問です。
「廃止」や「廃止の検討」の根拠をもう少し明確にしてほしいです。
市立病院の活性化について、誰もが利用しやすい施設にして下さい。
説明が長かったです。
西体育館は建替えをお願いします。
箱物の建物に関わる道路計画も必要ではないでしょうか。
質疑のあった内容は、次回以降の意見交換会には対応できるよう予め準備して下さい。

ご意見

「サンシティのあり方に関する方針」について、審議会の中で様々な意見が出ています。経費の高額な準備、200億円超などがあります。

サンシティについては、実施主体を市に限定せず、PPP・PFI、民間施設との振り分けも可能というところをもっと強調しても良いと思います。

蒲生交流館及び南部交流館は廃止の方向にあるようですが、どちらも避難所としての働きも持っています。もし廃止するなら、それを前提とした避難マニュアルをもっと限定期に考える必要があると思います。

市の財政負担をへらすための計画なのだろうと思いますが、大切なのは越谷をもっと魅力的な町にすることのほうが大事だと思います。

レイクタウンができて越谷が変わったように、もっと建設的な考え方の方が大事と考えます。

知らないところで色々なことが検討されているのだと改めて市に関心を持たないといけないと思いました。

費用ばかりで、市民の心のいやしの場がなくなるし、だから人口も減少する魅力のない市になっているのではないかと思います。

もっと住みやすい政策を考えて欲しいです。

意見交換といいながら、実行するためのパフォーマンスとしか思えませんでした。

これから40年以上先を見据えての計画で、その時、人口がどうなっているのかわからぬ状態で資料を作られていきましたが、今日、これからの公共施設の話と思って参加させていただきました。身近な話のサンシティがどうなるのか、交流館がなくなったあとは建物が出来るのかという話し合いがほしかったです。

資料の情報が多すぎました。

市民に何を理解させようとしているのか分からないです。

税収減などから「できない」ことが説明したかったのかと思います。「できるようにする」ために市役所(職員)がどのような努力をするのかを知りたかったです。

交流館を週2回利用していますが、廃止になつたらどこに習いに行けばいいのかと思いました。地区センターだと交通に不便です。

説明はもう少しメリハリを付けた方がいいと思いました。

10年くらい前にも、この様な説明がありましたが、その状況から全然、進歩がないと思います。

自治会館は公民館にくらべて使用料が高いです。

平方地区だけかもしれません、使いづらいです。

ご意見

市の方針と一般の人(今日の参加者)の考え方方がわかって、今日、参加してよかったです。

桜井交流館を利用していますが、廃止を検討、継続を検討、どちらになるのでしょうか。

廃止する施設について跡地利用の考え方を示すべきです。

単純に売却のみを指向すべきではないと思います。

防災拠点として活用する視点があつてしかるべきです。

色々な意見内容を再検討して、再度説明を望みます。

桜井交流館を存続してほしいです。

越谷市は将来人口が減り、街の特色は無くなり、財政も赤字になるような気がします。

本当に住みやすい街、人々が生き生きと暮らせる街になるために、市民意識を変えて、総合的に考えて越谷市を地方都市として継続すれば良いと思います。

いろいろな意見があると思いますが、落としどころを探すのは難しいと思います。

総振のからみなど、将来どんな市・街にしたいのかがわかりません。

越谷市の財政を見直して0ベースで再検討してはどうでしょうか。

桜井交流館は桜井小学校との複合化を検討してはどうでしょうか。

桜井交流館は、廃止しないでもらいたいです。

計画で廃止や補修がありますが、今後利用している方がいるので、あの事も考えて素案を考えて下さい。

施設選定の評価基準の指標を改めて示してくださるとわかりやすくなると思います。

文化祭など協力できる団体には、やはり割引があつてもいいと思います。

今後、少子化により子供の減少と小・中学校の老朽化により、建替えにより統廃合した時による建替え場所が新たにあるのかと、統廃合により通学による距離が遠くなるので、通学方法を考えてほしいと思います。

消防分団における器具置場についても、今後団員不足があるので、統合を考えていただきたいと思います。

このような事はもっと勉強しないとわからないと思いました。

今日は大変勉強しました。

新大袋地区センターと旧大袋地区センター間に送迎バスを配置してほしいです。

はじめてこのような会に参加させていただきました。

越谷に住むためには覚悟がいると感じました。

地区センターは更新してほしいです。

ご意見

地区センターを残すか残さないかという事に関しては、出席した意味がないと思いました。

ただ、形ばかりの意見交換会でした。

新地区センターまでの交通手段がないです。

地域の開放、空き教室の利用、子供達とお年寄りのふれあい等に利用する、他の市町村の例等も検討すればどうでしょうか。

集会所のない自治会が協力して、自治会館を作ったらいかがでしょう。

長い時間話を聞いていましたが、地区センターの利用等のはっきりした事が聞けなかつたと思います。

市民の皆が住みやすく施設を利用しやすくなれる様、いい方法を考えていただけることを願います。

お年寄りも増えているので、もっと便利に利用できるようにして欲しいです。

北中学校について娘・息子とも北中学校を卒業しました。

他にないデザインで、卒業後も自慢の学校らしいです。

ぜひ長期で使用できるようにしてほしいと考えています。

娘、息子の友人たち多くの北中卒業生が話しています。

千間台記念会館は災害時の避難所にもなっています。今後の避難所の計画についても教えてほしいです。

公共施設が集約されると最寄りの避難所が減ることになると思います。

地元各自治会の自治会館を避難所にする動きがコロナ時にありましたが、公共施設から地元自治会館にシフトしていくならその分資金的な補助も考えて欲しいです。

建物等の将来計画は大変けっこうですが、点検及び修理が必要ではないかと思います。

(八潮の下水道管の沈下等で事故が起こってからではとりかえしがつかなくなります。)

八潮市のような事故が起らないように願います。

説明のスピードが早過ぎたので、内容の理解までに至らなかつたです。

方向性としては賛成です。

新大袋地区センター・公民館に行く公共交通を整備して下さい。

大袋地区5万人が住んでいる中で、65才以上は約34,743人が居ることを忘れないで下さい。

大袋の北部住民についても考えてください。

今後も夏季については気温が高い年が続くと思います。

屋外での運動が難しい期間が長くなると思いますので、公共施設についても冷暖房完備の屋内運動場の増設等の検討をお願いしたいです。

市民の運動不足や子供の運動機会の減少につながると思われる問題ですので、越谷市としての対策検討をお願いいたします。

ご意見

意見交換会といいながら、市民の意見に対して責任ある立場での回答ができる人がいな
いため、意見交換会とはなっていないと思います。

防災越谷を聞いていると北越谷地区の施設が少ないと思います。

立派な資料でした。